

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	地域コミュニティ紙発行事業
事業実施前の状況	地域コミュニティ推進協議会の活動内容等を地域住民にPRするため、地域コミュニティ紙を発行する。
事業実施後の状況	地域コミュニティ紙を各戸配布によりコミュニティの活動の理解が深まる。
事業の効果	地域コミュニティの活動の理解が高まってきている。 地域コミュニティの活動に参加したいという人が出てきている。
今後の課題等	今後もコミュニティ紙をカラー刷りにすることで、読みやすく、解かりやすく、親んでもらえる、コミュニティ紙にしたい。 平成25年度からコミュニティ紙編成メンバーを増やしより良いコミュニティ紙に取り組むことにした。

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	ハザードマップ作成事業
事業実施前の状況	石橋南地域版ハザードマップの作成により、災害時における避難場所に確認など地域住民が安全対策を再確認する機会として不測の事態に備える資料がすくなかった。
事業実施後の状況	地図を見て必要な物や分かりやすく、見ることの出来るマップとなっている。
事業の効果	現在は、防災訓練時にマップ利用して効果を発揮している。
今後の課題等	利用価値が大きければ数年後に再版を考えている。

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	防犯カメラ管理事業
事業実施前の状況	校区内設置されているカメラの維持管理を行い、犯罪の抑止と子供の安全、安心の確保を図る。
事業実施後の状況	校区内における犯罪が多く昨年につき 本年も、設置後防犯カメラの開示要請があり、警察、防犯カメラ 運営委員会と行政の立会で実施をした。
事業の効果	開示要請は無いほうがよいが、目的が達成でき、設置の稼動に意味 深いものがあった。
今後の課題等	防犯カメラ装置の操作方法を、短時間で開示できるよう運営委員会 で模索研究する。 増設に伴い維持管理費の負担が大きくなる。

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身 様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	地域行事等活動推進事業
事業実施前の状況	地域で開催される行事等を主催される団体に、活動推進に係る補助を行う。(石橋まつり)
事業実施後の状況	地域で開催される行事に補助金として支援する。
事業の効果	地域だけの行事(祭り)でなく、池田市全域にわたる伝統行事となっている。
今後の課題等	地域で開催される行事が、親睦と人の交流との中にあって、安全対策が必要である。

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	石橋駅西口通路に地名、方向指示タイル盤設置事業
事業実施前の状況	阪急石橋駅西口の改札を出た先の、進行方向が来訪者に地名や、方向を分かりやすくして、地域の活性化や安全な街づくりの必要がある。
事業実施後の状況	人の流れが良くなってきている。
事業の効果	路面に書かれているタイル盤を見て人の流れがめだっている。
今後の課題等	タイル盤の活字を常に鮮明にしておく必要がある

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	石橋南小学校西側用水路利用扉設置事業
事業実施前の状況	災害時に用水路の水を利用したいが 用水路には安全柵あるため水路内に入ることが出来ない様になっている。
事業実施後の状況	用水路の安全柵の4ヶ所に扉をつけ水路を堰きとめ災害時にその水を利用出来るようになった。
事業の効果	災害時に用水路の水利用がすばやく対応できる。
今後の課題等	水路の堰止めには、注意をしながら行動することが、大事です。

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	電波時計設置事業
事業実施前の状況	石橋前池公園の利用者にとって時刻がわからない。
事業実施後の状況	公園で遊ぶ児童や地域の人々のために、必要である。
事業の効果	見やすい時計なので、時刻の判断よくわかる。
今後の課題等	時計に時刻を知らせる音楽が出る方が必要になるのではと思う。

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身 様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾 成



記

事業の名称	道路安全対策事業
事業実施前の状況	旧西国街道の歩行者の交通安全を守る為に、必要な道路である。
事業実施後の状況	昨年に続き残り半分の事業です。 旧西国街道の歩行者の安全のためグリーンベルト歩行帯を作る。 車の運転手の安全意識が変わった。
事業の効果	グリーンベルトをひくことにより車の走行に注意力が変わった。 歩行者や自転車の通行にも安全意識が高まった。
今後の課題等	舗装工事された時グリーンベルトが消される心配がある 学童通学道路の狭い所が多いので、その対策を考えるべきと思う。



平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身 様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	神田石橋線グリーンベルト事業
事業実施前の状況	バス、自動車の通行道路で歩行者の交通危険度が高いところである。
事業実施後の状況	歩行者・運転者の安全意識良くなっている。
事業の効果	グリーンベルトをひくことで車の通行にも歩行者意識が高くなってきている。
今後の課題等	周辺道路の清掃活動と巡回点検が必要。

平成25年 8月 1日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	市民レクリエーション大会開催事業
事業実施前の状況	地域のスポーツ振興会等が開催する事業を支援する。スポーツ意識の向上につとめる。
事業実施後の状況	校区で開催される市民レクリエーション大会の運営費の補助を行う
事業の効果	地域住民の健康づくりと、交流の深め楽しい憩いの場とする。
今後の課題等	地域住民の多くの人々参加が望まれる。